

動薬協会発 180 号  
平成 30 年 12 月 12 日

公益社団法人日本動物用医薬品協会  
会員各位

公益社団法人日本動物用医薬品協会  
理事長 福井 邦 顕  
(公 印 省 略)

愛知県で採取された野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された事例に伴う防疫対策の再徹底について

平素より協会事業にご理解とご支援を賜り、御礼申し上げます。

さて、標記のことについて、別添のとおり動物衛生課長通知（30 消安第 4525 号）がありましたので、お知らせします。

30 消安第 4525 号  
平成 30 年 12 月 12 日

公益社団法人 日本動物用医薬品協会理事長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

愛知県で採取された野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された事例に伴う防疫対策の再徹底について

日頃より、我が国の家畜衛生の推進に御協力頂き、厚く御礼申し上げます。  
このことについて、別添のとおり都道府県家畜衛生主務部長宛て通知いたしましたので、御了知の上、貴職におかれましては、会員各位に周知いただきますよう御協力をお願いします。

写

30 消安第 4525 号  
平成 30 年 12 月 12 日

都道府県家畜衛生主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

愛知県で採取された野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された事例に伴う防疫対策の再徹底について

高病原性鳥インフルエンザ等の発生予防対策及び発生に備えたまん延防止対策については、「平成 30 年度における高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の強化について」（平成 30 年 9 月 12 日付け 30 消安第 2974 号農林水産省消費・安全局長通知。以下「強化通知」という。）により、万全を期していただくようお願いしたところです。

今般、別添 1 のとおり環境省から、愛知県で採取された野鳥の糞便から、低病原性鳥インフルエンザウイルス（H7N9 亜型）が検出された旨連絡がありました。

韓国において、別添 2 のとおり、野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルス（H5 及び H7 亜型）が検出されていることを踏まえれば、我が国の家きん飼養農場（以下「農場」という。）への本病ウイルスの侵入リスクが高まっていると考えられます。

つきましては、このことについて、貴都道府県ウェブサイトへの掲載や電子メール等の手段を用いて、農場及び畜産関係者に対し、確実に届くよう情報提供するとともに、強化通知に基づく農場及び家きん舎への本病ウイルスの侵入防止対策並びに飼養家きんの異状の早期発見・通報について、再度、徹底をお願いします。

また、農場において本病が発生した場合に、迅速かつ円滑な初動対応が講じられるよう、改めて、必要な人員の確保及び緊急連絡先の確認並びに必要な防疫資材の備蓄状況及び調達先を確認いただくとともに、防疫措置従事者の感染防止・健康管理に対応するため、公衆衛生部局との連携体制についても確認いただきますようお願いします。

なお、韓国における本病の発生状況を含む、本病に関する最新の情報については、当省のウェブサイト（<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>）にて随時提供しますので、畜産関係者への注意喚起に活用いただきますようお願いします。

別添1

事務連絡  
平成30年12月11日

各都道府県鳥獣行政担当部局長 殿

環境省自然環境局野生生物課  
鳥獣保護管理室長

野鳥糞便における低病原性鳥インフルエンザウイルスの検出について  
(愛知県)

平成30年11月21日に愛知県名古屋市において採取された野鳥糞便1検体から、低病原性鳥インフルエンザウイルス(H7N9亜型)が検出されたとの報告がありましたので、情報共有します。

なお、このことについて、野鳥での対応は特にありません。

自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室  
担当：近藤、友岡  
直通：03-5521-8285

韓国における野鳥からの鳥インフルエンザウイルスの分離事例（2018年10月以降）

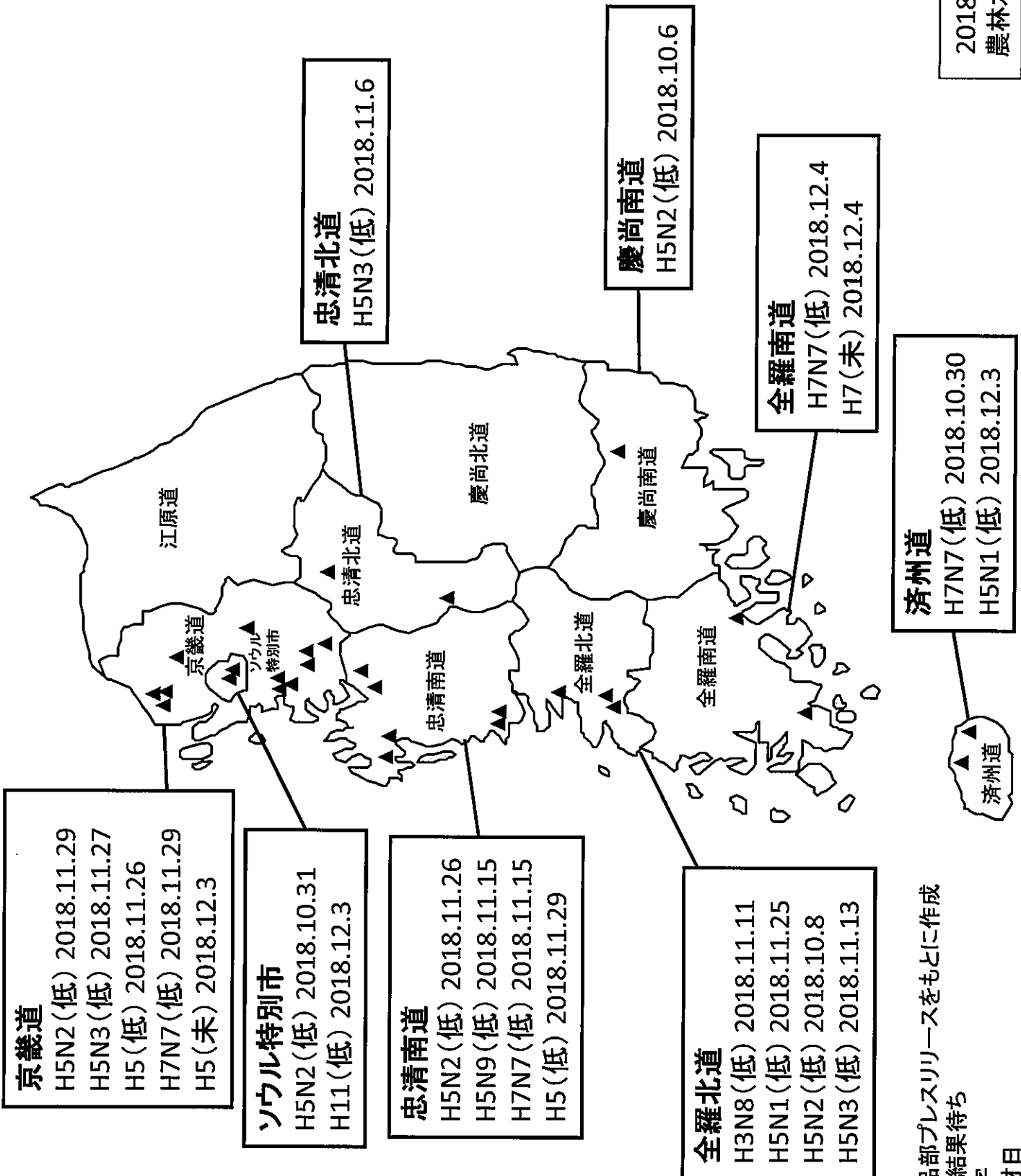
	場所	由来	採材日	最終判定日	病原性	亜型
1	慶尚南道	糞便	10.6	10.10	低	H5N2
2	京畿道	糞便	10.11	10.17	低	H5N2
3	京畿道	糞便	10.15	10.22	低	H5N2
4	全羅北道	糞便	10.8	10.18	低	H5N2
5	忠清北道	糞便	10.15	10.21	低	H3
6	ソウル特別市	糞便	10.26	10.31	低	H5N2
7	京畿道	糞便	10.25	10.30	低	H5N2
8	忠清南道	糞便	10.29	11.5	低	H5N2
9	済州道	糞便	10.30	11.7	低	H7N7
10	忠清北道	糞便	11.6	11.12	低	H5N3
11	全羅北道	糞便	11.11	11.17	低	H3N8
12	全羅北道	糞便	11.13	11.21	低	H5N3
13	忠清南道	糞便	11.15	11.21	低	H5N9
14	忠清南道	糞便	11.15	11.22	低	H7N7
15	京畿道	糞便	11.20	11.28	低	H5N3
16	忠清南道	糞便	11.21	11.28	低	H5N2
17	京畿道	糞便	11.22	11.27	低	H5N2
18	京畿道	糞便	11.22	11.29	低	H5N3
19	京畿道	糞便	11.26	12.3	低	H5
20	京畿道	糞便	11.26	12.3	低	H5

	場所		由来	採材日	最終判定日	病原性	亜型
21	忠清南道	瑞山市	糞便	11.28	12.4	低	H5
22	忠清南道	舒川郡	糞便	11.29	12.6	低	H5
23	全羅北道	井邑市	糞便	11.25	12.3	低	H5N1
24	忠清南道	瑞山市	糞便	11.27	12.4	低	H5
25	忠清南道	洪城郡	糞便	11.26	12.4	低	H5N2
26	京畿道	華城市	糞便	11.27	12.4	低	H5N2 H5N3
27	京畿道	華城市	糞便	11.29	12.5	低	H5N2 H7N7
28	ソウル特別市	江西地区	糞便	12.3	12.9	低	H11
29	京畿道	驪州市	糞便	12.3			H5
30	済州道	済州市	糞便	12.3	12.9	低	H5N1
31	全羅南道	康津郡	糞便	12.4	12.9	低	H7N7
32	全羅南道	順天市	糞便	12.4			H7

※更新部分は赤字

2018年12月9日現在  
農林水産省動物衛生課

# 韓国における野鳥からの鳥インフルエンザウイルスの分離事例（2018年10月以降）



2018年12月9日現在  
農林水産省動物衛生課

韓国農林畜産食品部プレスリリースをもとに作成  
 ※(未): 精密検査結果待ち  
 ※更新部分は赤字  
 ※日付は最終採材日